

製品安全データシート

作成日 2024年8月21日

1. 化学品及び会社情報

化学名 ジオクチルテレフタレート(DOTP)

供給者の会社名称 アーク株式会社

住所 大阪市北区西天満3丁目10-3

電話番号 06-6809-5970

FAX番号 06-6809-5975

推奨用途及び使用上の制限 各種樹脂用可塑剤及び溶剤

2. 危険有害性の要約

GHS分類 JIS Z 7252、7253 : 2019 使用

物理化学的危険性 該当する区分なし

健康に対する有害性

急性毒性(経口) 区分4

皮膚腐食性/刺激性 区分2

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 区分2A

環境に対する有害性 該当する区分なし

GHSラベル要素

絵表示



注意喚起語 警告

危険有害性情報 飲み込むと有害、皮膚刺激、強い眼刺激、呼吸器への刺激のおそれ

注意書き：

【安全対策】

- 使用前に製品安全データシートを入手すること。
- すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
- 必要に応じて個人用保護具を使用すること。
- ミストの吸入を避けること。
- 屋外または換気の良い場所でのみ使用すること。
- 環境への放出を避けること。

【応急処置】

眼に入った場合は、水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを

着用していて容易に外せる場合は、外すこと。その後も洗浄を続けること。
暴露または暴露の懸念のある場合は、医師の診断/手当てを受けること。
気分が悪いときは、医師に連絡すること。
吸入した場合は、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
漏出物を回収すること。

【保管】

容器を密閉して換気の良いところで保管すること。

【廃棄】

内容物／容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に処理を
依頼すること。

国・地域情報：消防法 危険物 第4類第4石油類 危険等級 III

3. 組成、成分情報

単一物質・混合物の区別 単一物質

化学名 テレフタル酸ビス(2-エチルヘキシル)

一般名 ジオクチルテレフタレート(DOTP)

別名 ベンゼン-1,4-ジカルボン酸ビス(2-エチルヘキシル)
ビス(2-エチルヘキシル)=テレフタレート

化学式 C₂₄H₃₈O₄

CAS 番号 6422-86-2

成分及び含有量 ≥99.6%

官報公示整理番号 (化審法) 3-4053 (安衛法) 4-7-1490

4. 応急措置

吸入した場合 ただちに新鮮な空気のある場所へ移動させ安静にし、必要に応じて医師の診断
を受ける。

皮膚に付着した場合 多量の水及び石鹼で洗い落とす。水疱痛みなどの症状がでた場合
には、必要に応じて医師の診断を受ける。

目に入った場合 水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用して
いて容易に外せる場合は外すこと。

その後も洗浄を続ける。医師の手当、診断を受けること。

飲み込んだ場合 水でよく口の中を洗浄する。気分が悪い時は、医師の手当、診断を
受けること。

5. 火災時の措置

消火剤 泡、粉末、二酸化炭素が有効。水噴霧。

使ってはならない消火剤 情報なし。棒状放水は火災拡大のおそれあり。
火災時特有の危険有害性 火災によっては、刺激性、毒性、又は腐食性のガスを発生させるおそれがある。
特有の消火方法 消火作業は風上から行う。周辺の設定に散水して冷却する。
消火を行う者の保護 適切な保護具（手袋、眼鏡、マスク）を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

屋内の場合処理が終わるまで十分に換気を行う。

漏出した場合は周辺にロープを張るなどして、関係者以外の立ち入りを禁止する。
こぼれた場所は滑りやすいので注意する。

作業に際しては保護具（「8. 曝露防止及び保護措置」の項を参照）を着用する。

環境に対する注意事項 流出した製品が河川等に排出され、環境への影響を起こさないように注意する。

回収・中和 漏れを止める。

（封じ込め及び浄化の方法・機材）

少量の場合は、吸収剤（おがくず・土・砂・ウエスなど）で吸着させ取り除いた後、残りをウエス、雑巾でよく拭き取る。

大量の場合は、土砂など（の不燃物）で囲って流出を防止し、スコップまたは吸引機などで空容器に回収する。

二次災害の防止策 すべての発火源を速やかに取除く（近傍での喫煙、火花や火炎の禁止）。

排水溝、下水溝、地下室あるいは閉鎖場所への流入を防ぐ。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策 「8.曝露防止及び保護措置」に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。

局所排気・全体換気 「8.曝露防止及び保護措置」に記載の局所排気、全体排気を行う。

安全取扱い注意事項 すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

火気注意。

接触、吸入又は飲み込まないこと。

眼との接触を避けること。

ミスト、蒸気を吸入しないこと。

取扱い後はよく手を洗うこと。

環境への放出を避けること。

接触回避 「10. 安定性及び反応性」を参照。

保管

技術的対策 保管場所には危険物を貯蔵し、又は取り扱うために必要な採光、照明及び換気の設備を設ける。

混触危険物質 「10. 安定性及び反応性」を参照。

保管条件 酸化剤から離して保管すること。換気の良い場所で保管すること。

容器包装材料 消防法で規定されている容器を使用する。

8. 曝露防止及び保護措置

管理濃度 設定されていない。

許容濃度 設定されていない。

設備対策 屋内作業所での使用の場合は発生源の密閉化または局所排気装置を設置することが望ましい。

取り扱い場所の近くにシャワー、手洗い、洗眼設備を設け、位置を明瞭に表示する。

保護具

呼吸器の保護具 状況に応じ、有機ガス用防毒マスク、送気マスク、空気呼吸器等を使用する。

手の保護具 不浸透性保護手袋

眼の保護具 側板付保護眼鏡（必要によりゴーグル型又は全面保護眼鏡）

皮膚及び身体の保護具 帯電防止性能を有する、長袖の保護衣及び安全靴

衛生対策 取扱い後はよく手を洗うこと。

9. 物理的及び化学的性質

外観 無色の液体

臭い 殆ど無臭

pH 情報なし

融点 -48°C

沸点 383°C

引火点 238°C

発火点 情報なし

爆発範囲 情報なし

蒸気圧 $1\text{ mmHg}(217^{\circ}\text{C})$

蒸気密度(空気=1) 13.5

蒸発速度 情報なし

比重 $0.985 (20 / 20^{\circ}\text{C})$

溶解性 水への溶解度 4 mg/L (20°C)

オクタノール／水分配係数 情報なし

分解温度 情報なし

10. 安定性及び反応性

安定性 自己分解性はなく化学的に安定である。

危険有害反応可能性 自己反応性を示さず、強酸化剤、強酸、強塩基と反応する。

混触危険物質 高温、火炎やスパーク等の着火源となるもの。

避けるべき材料 アルカリ金属水酸化物、酸、強酸化剤、硝酸塩との配合を避けること。

危険有害な分解生成物 燃焼により二酸化炭素及び一酸化炭素を生成。

11. 有害性情報

急性毒性 LD50(経口) ラット >5000 mg/kg

LD50(経皮) マウス >19670 mg/kg

皮膚腐食性／刺激性 経皮 ウサギ 500mg/24H Mild 軽微な皮膚刺激性

眼に対する重篤な損傷／刺激性 眼 ウサギ 500mg/24H Mild 軽微な眼刺激性

呼吸器感作性 データなし

皮膚感作性 データなし

変異原性 (生殖細胞変異原性) データなし

発がん性 データなし

生殖毒性 データなし

特定標的臓器毒性(単回ばく露) データなし

特定標的臓器毒性(反復ばく露) データなし

誤えん有害性 データなし

12. 環境影響毒性

生態毒性

ファットヘッドミノウ LC50 > 984 mg/L-96h

オオミジンコ EC50 0.0014 mg/L-48h

藻類 EC50 > 10 mg/L-72h

残留性／分解性 既存化学物質の安全性点検結果 (BOD による分解度 : 69%) では分解性良好な物質に分類されている。

生体蓄積性 既存化学物質安全性点検結果 (BCF=29.7) では濃縮性がない、あるいは低い物質に分類されている。

1 3. 廃棄上の注意

残余廃棄物 都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物業者に処理を委託する。
焼却する場合は、排ガス洗浄装置を備えた焼却炉の火室へ噴霧し、焼却する。
この物質が河川、湖沼、海域、下水等に排出されないよう十分に注意する。
汚染容器・包装：空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去した後に処分する。
これを含む排水は活性汚泥等の処理により清浄にしてからでないと排出してはならない。都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物業者に処理を委託する。

1 4. 輸送上の注意

国際規制

国連分類

国連番号

国連の分類基準に該当しない。

国内規制

陸上輸送 消防法の基準に従い積載・運搬を行う。

輸送の特定の安全対策及び条件 車両によって運搬する場合は、荷送り人は運送人に
運送注意書きを交付する事が望ましい。

運搬に際しては容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないように
積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。

1 5. 適応法令

労働安全衛生法 新規名称公表化学物質 2833 テレフタル酸=ビス(2-エチルヘキシル)

消防法 第 4 類引火性液体 第四石油類 危険等級Ⅲ

食品衛生法 規格基準告示別表第 1 第 2 表 添加剤

No.1028 テレフタル酸ビス(2-エチルヘキシル)

食品用器具・包装容器の改正ポジティブリスト 別表第 1 第 2 表 添加剤

No.490 テレフタル酸ビス(2-エチルヘキシル)

1 6. その他の情報

記載内容の問い合わせ先

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、
含有量、物理化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものでは
ありません。

また、注意事項は通常の手扱いを対象としたものなので、特殊な手扱いの場合には、
用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用ください。